

金融業部会開催報告

令和8年8月6日

令和8年8月6日(木)に開催いたしました標記部会の概要を下記のとおり報告します。

1. 日 時 令和8年8月6日(木) 13:30~15:40

2. 場 所 紀州東照宮会館会議室

3. 参 加 者 部会長はじめ13名

4. 概 要

【部 会】13:30~14:00

(1) 令和9年度 和歌山県・和歌山市への要望事項(案)について

田谷部会長の議事進行のもと、事務局より和歌山県・市への要望事項について説明を行い、承認を得た。

<和歌山県への要望:4項目>

「企業誘致の促進について」(継続)

「観光振興策の強化について(県立自然公園等の環境整備)」(新規)

「観光振興策の強化について(高級ホテルの誘致)」(継続)

「県内人口の増加策について」(継続)

<和歌山市への要望:3項目>

「企業誘致の促進について」(継続)

「観光振興策について(和歌浦エリアの歴史重視型の観光・文化施策)」(継続)

「観光振興策について(和歌山城の望景確保に向けた管理と桜の植樹による環境整備)」(新規)

(2) その他

第78回わかやま商工まつり「産業展」への出展について、事務局より進捗状況の説明を行った。続いて、第78回わかやま商工まつり「優良従業員表彰」の案内や当所主催の各種セミナー等について案内。

以上で議事を終了した。

【視察研修】14:00~15:40

「和歌の浦の「自然・歴史・文化」を巡る和歌浦湾海上クルーズと紀州東照宮の歴史」

当部会から県・市に要望を行っている、和歌浦エリアの「自然・歴史・文化」を巡る視察研修を実施した。

和歌浦湾海上クルーズでは、蓬莱岩、姥岩、上人窟、日本のアマルフィと言われる雑賀崎漁港の景色などを海上から視察し、(有)新和歌観船 横田氏から歴史をはじめ、説明を受けた。

その後、江戸幕府初代将軍の徳川家康(東照大権現)と紀州藩初代藩主・徳川頼宣(南龍大神)を祀る紀州東照宮を視察。西川宮司の説明のもと、本殿の左甚五郎の作といわれている彫刻や、狩野探幽作の壁画など貴重な文化財を見ることができた。

あらためて和歌浦が持つ「歴史の厚み」が体感でき、他の観光地にはない強みを認識し、和歌浦エリアに関する県・市への要望に、強い意気込みを持って臨む良い契機となった。